

令和２年度川口市介護保険運営協議会 第１部会（介護保険課関係）概要

１ 開催日時

- 第１回 令和２年８月１９日（水） 午前１０時～午前１１時
第２回 令和２年９月２５日（金） 午後２時～午後３時５分

２ 開催場所

- 第１回 第一本庁舎６階６０１会議室
第２回 第一本庁舎５階５０１会議室

３ 部会委員

- 部会長 小寺委員、
委員 石川委員、畑中委員、山本委員、高木委員、内田委員、榎本委員

４ 会議の概要

○重点施策について

基本方針２「介護が必要となっても安心して暮らせるまち」における重点施策については、第７期同様に「在宅サービスの充実」とし、引き続きサービスの充実・向上を図るとのこと。

なお、特別養護老人ホームについては、広域型２９施設、地域密着型４施設の３，０５３床であり、令和３年度までに新たに１施設１８０床が増床となるため、合計３，２３３床が整備されるものである。現在市内の待機者は５００人から６００人程度であるが、場所を選ばなければほぼ１年以内に入居が可能であることなどから、第８期計画では新たな創設を行わないとする方針について理解した。

○介護保険サービスの適正化と質の向上について

介護給付費適正化５事業の推進に引き続き取り組むことのほか、介護福祉士受験手数料助成や介護入門的研修など介護人材の確保策について、関係機関と連携しながら引き続き取り組んでほしい。

○介護保険事業の運営状況について

本市の総人口は２０３０年にピークを向かえ、その後は減少傾向の見通しであり、２０４０年には１５歳から６５歳未満は減少するのに対し、６５歳以上の高齢化率は上昇が見込まれる。

要介護認定者数は、高齢者人口の増加に伴い増加傾向で推移しており、平成２５年からの７年間で約１．４倍となっている。

このような中、介護費用額についても増加しており、令和元年度には、約３６９億円となるなど、平成２４年度からの７年間で約１．４倍となり、今後も増加が続くものと見込まれることから、保険料の増加に関する議論は避けられない。

なお、保険料については詳細な推計値等が算定された際に、再度協議する。

令和2年度川口市介護保険運営協議会 第2部会（長寿支援課関係）概要

1 開催日時

- 第1回 令和2年8月21日（金） 午前10時～午前11時
第2回 令和2年10月2日（金） 午後1時30分～午後3時

2 開催場所

- 第1回 第一本庁舎8階第2委員会室
第2回 第二庁舎地下第1・第2会議室

3 部会委員

- 部会長 渡辺委員、
委員 吉田委員、杉浦委員、梅田委員、櫻井委員、長谷部委員、山田委員

4 会議の概要

○第8期計画の方向性について

地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進に向けて、「切れ目なく支えあい、つながり続ける地域づくり」として、これまでに構築してきた「支えあいのしくみ」を基盤として、地域における具体的な課題解決につなげるとともに、高齢者や地域の支え手をそれぞれの状態に応じて適切に支えあいの輪に取り込み、つながりを保ち続けられる地域づくりを推進するものであるとのこと。

○重点施策について

第8期計画において、「介護予防の推進」、「認知症施策の推進」、「在宅医療・介護連携の推進」、「地域ケア会議の推進」、「生活支援体制の基盤整備」について、重点施策として取り組んでいくものであるとのこと。

現在、外出を控えている高齢者が多く、身体機能や認知機能の低下のおそれがある方も増えているため、感染症対策をした上で、外出する機会や体を動かす機会を増やすなど、介護予防の啓発や促進に取り組んでほしい。

○認知症施策の推進について

軽度の方も含めた認知症の本人や家族の支援方法や、チームオレンジの設置などの地域で支えていく取り組みについて検討を進めてほしい。

○高齢者の社会参加の促進について

ボランティアの活用による生活支援サービスの充実や、特に高齢者の社会参加の促進を図るとともに、インセンティブの付与についても検討してほしい。

○地域包括支援センターの効果的な運営について

地域包括支援センターの機能や体制の強化を図るとともに、一定の質の確保と平準化について検討してほしい。